

# 都市再生整備計画 フォローアップ報告書

黒井駅周辺地区

平成25年2月

新潟県上越市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	バス利用率	%	7.5	15.0	8.8	確定 見込み ●	△	あり なし ●	13.3	H24年12月	△	駅前広場が未完成のため利用環境が整わず、目標値には届かなかった。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	利用しやすいダイヤの検討や自由通路の完成により、事後評価より利用率が大幅に改善された。今後、広場等が完成すると利用環境が向上し、目標値の達成が見込まれる。
指標2	黒井駅の乗降客	人/日	434.0	500.0	504.0	確定 見込み ●	○	あり なし ●	560.0	H24年6月	○	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	自由通路の完成により、地域の分断が解消されるなど、駅の利用環境が改善されたため乗降客が増加した。今後も広場等が完成すると更に乗降客の増加が期待できる。
指標3	(仮)黒井駅南口駐輪場の年間利用台数	台/年	0.0	28,000.0	0.0	確定 見込み ●	×	あり なし ●	0.0	H 年月	×	駐輪場が未完成のため調査ができなかった。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	自由通路が完成したことにより、南口の仮設駐輪場に常時120台前後の駐輪があり、駐輪場の整備が完成すれば目標の達成が見込まれる。
指標4	地域住民の満足度(生活全般)	%	65.4	90.0	65.9	確定 見込み ●	△	あり なし ●	66.4	H24年12月	△	自由通路などの事業が完了したが駅前広場等の整備が遅れたため、目標値の地域住民9割の満足度を得ることはできなかった。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	自由通路の完成及び広場等の整備が目に見えたことで、事後評価よりポイントが少し増加した。今後も広場等の完成や市街地へのアクセス道路の整備などを推進していくことで、目標値に近づけることができる。
指標5	地域住民の満足度(安全に生活する環境)	%	58.9	90.0	69.4 68.5	確定 ● 見込み ●	△	あり なし ●	62.0	H24年12月	×	東日本大震災の影響により、水害だけでなく、他の災害に対する不安が高まったため、満足度が低下した。 □ 改善策はそのまま ■ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	東日本大震災の影響で大雨などの浸水災害だけでなく、地震等への不安が高まり、満足度が低下したものと考える。防災活動事業に地震対策の訓練等を充実させ、安心安全に対する満足度を高めたい。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	居住世帯の増加	世帯	1,964	/	2,033	確定 見込み ●	/	/	2,042	H 23年 4月	/	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	黒井駅周辺整備や道路整備、バスの運行など、暮らしやすいまちづくりの取り組みが評価され、居住世帯が増加している。(H24.11.30現在 2,081世帯)
その他の数値指標2	浸水区域面積の減少	m <sup>2</sup>	6,300	/	3,100	確定 ● 見込み ●	/	/	/	H 年月	/	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	排水ポンプの設置や側溝切り替えにより、浸水被害面積が半減することができた。
その他の数値指標3	未利用地の解消面積	m <sup>2</sup>	6,150	/	26,947	確定 見込み ●	/	/	34,721	H23年4月	/	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	黒井駅周辺整備やバスの運行など、暮らしやすいまちづくりの取り組みが評価され、未利用地の解消に繋がっている。(平成24.11.30現在39,132m <sup>2</sup> )
その他の数値指標4	事業完了後の期待	%	-	/	67.1	確定 見込み ●	/	/	66.8	H24年12月	/	駅前広場等整備が遅れたことで、事業完了後の期待度が低下した。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駅前広場等の整備が完了し、市街地へのアクセス道路の整備など促進することで、まちづくりへの期待の高まりが期待できる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を持続させるために行う方策</li> </ul>	黒井駅利用者の増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅自由通路が平成24年1月に完成、平成24年度北口、南口の広場、駐車場、駐輪場の整備に着手し、年度末の完成を予定している。</li> <li>・黒井駅に「ほくほく線」が停車できるようJR東日本や北越急行へ要望している。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両や瀧本邸の一般公開イベントを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅の「ほくほく線」停車は実現していないが、自由通路の完成や黒井駅広場等の整備により黒井駅の乗降客の増加に繋がっている。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両や瀧本邸の一般公開を開催し、市内外から5,000人を超える来場者を迎えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅に「ほくほく線」が停車できるようJRや北越急行(株)に引き続き、働きかけを行う。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両等のルート化を推進することで、観光面の強化により黒井駅の利用者増を促進する。</li> </ul>
	バス利用者の維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅自由通路が平成24年1月に完成、平成24年度北口、南口の広場、駐車場、駐輪場の整備に着手し、年度末の完成を予定している。</li> <li>・利用しやすいバス運行を目指して、JRとのダイヤやバスの運行形態の検討を実施している。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両や瀧本邸の一般公開イベントを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体のバス利用者が減少傾向にあるなかで、バス利用者が増加している。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両や瀧本邸の一般公開を開催し、市内外から5,000人を超える来場者を迎えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすい運行時間、運行形態等の見直しを今後とも継続していく。</li> <li>・地域資源である軽便鉄道車両等のルート化を推進することで、観光面の強化によりバス利用者増を促進する必要がある。</li> </ul>
	安全安心まちづくりの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地域の町内会全てにおいて、自主防災組織が設置されており、それぞれ自主的に防災訓練等を実施している。</li> <li>・東日本大震災を受け、当該地域の市民を対象に津波研修会を実施している。</li> <li>・当該地域から要望のあるカーブミラーを設置したり、また、歩行者用信号機の設置を上越警察署に要望している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震時の津波対策や火災における対応などの自主的訓練により防災意識の向上に繋がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも「防災」の重要性を再認識するとともに、地域コミュニティの維持に努める。</li> <li>・地震、津波対策を含む地域防災計画の見直しをする必要がある。</li> </ul>
改善策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>・残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>・その他 必要な改善策</li> </ul>	黒井駅周辺施設の早期完成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅自由通路が平成24年1月に完成、平成24年度北口、南口の広場、駐車場、駐輪場の整備に着手し、年度末の完成を予定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由通路の完成により、分断された地域の解消に繋がるとともに、広場等の整備により、黒井駅やバス利用者の増に繋がっている。</li> </ul>	
	黒井駅周辺の未利用地の解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅自由通路が平成24年1月に完成、平成24年度北口、南口の広場、駐車場、駐輪場の整備に着手し、年度末の完成を予定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒井駅周辺整備により、地域の利便性が向上することで、計画区域の未利用地の解消に繋がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺地区の整備を完了することで、駅周辺の利便性と地域の魅力をPRしていく。</li> </ul>
	ソフト面の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源である軽便鉄道車両や瀧本邸の一般公開イベントを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者が5,000人を超えるなど、地域のにぎわいに繋がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用したソフトを充実させ、地域の活性化に努める必要がある。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
地域資源を活用した交流人口の拡大	地域内に点在する軽便鉄道資料、桜の巨木、歴史的建造物などを保存、活用するイベント等の拡充及び回遊コースサイン等の整備を行う。	H24～26年度	地域住民、NPO法人等との協働実施体制の構築が必要である。